

第1回岩手産業文化センター指定管理者選定委員会（書面審議）議事録

1 開催日時

書面審議 令和2年8月7日（金）～令和2年8月21日（金）

2 委員

植田眞弘、西舘政美、佐藤誠司、小原俊彦

3 委員からの意見

(1) 令和元年度管理運営評価について

意見無し

(2) 岩手産業文化センター指定管理者選定に係る基本方針（案）、募集要項（案）等について

- ・ 指定管理者の経営安定や効果的な施設運用のためには、指定管理期間の拡大が必要である。今回は新型コロナウイルス感染症の影響で長期見通しが困難であるためやむを得ないが、次回は指定管理期間の拡大を検討してほしい。
- ・ コロナの影響による利用の落ち込みは当面続くと予想される。指定管理者にとっては不可抗力であり、県には適切な手法で減収補填を行ってほしい。
- ・ 基本方針及び業務仕様書において、指定管理者が行う業務の中に「新型コロナウイルス感染症対策」を明記したほうがよい。

(3) その他（プレゼン時の留意事項等）

- ・ 今後、新型コロナウイルス感染症が一層拡大していくのか収束の方向に向かうのか予測ができないが、応募者プレゼンの際は、本格的に拡大した状況を想定したプランについても話を伺いたい。
- ・ ポストコロナにおいては新しい生活様式に沿った運営が必要になる。次期指定管理者にはこの点を十分に留意してほしい。